

ふるさと倉吉

令和2年1月10日（金）

倉吉市教育委員会教育長 小椋博幸

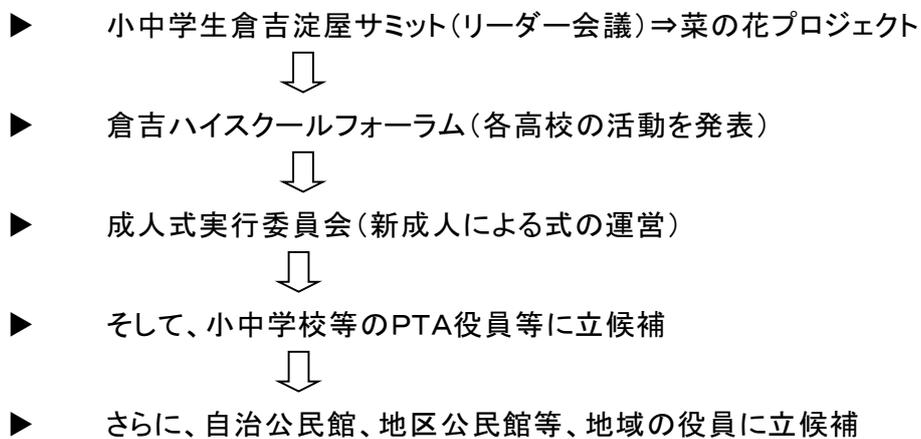
令和の年号となり、初めての正月を迎えました。新年、おめでとうございます。

故郷 ～ 君と出逢い、あなたに学び ～

令和2年1月3日に行った倉吉市成人式のテーマです。「今の自分を作ってもらった倉吉での出逢いに感謝し、これからの人生に活かしてほしい」という思いが込められています。

本市の成人式は、毎年、実行委員会を組織し運営を行っています。そのメンバーには、8年前、5年前に小中学生倉吉淀屋サミット（菜の花プロジェクト）を経験している人が多くいます。淀屋サミットは、倉吉を、鳥取県を、日本を支えていく大人になるよう育ててほしいという願いのもと始めた取組です。淀屋サミットを始めてから10年が経過した今、成人式実行委員会テーマからお分かりいただけるように、本市の取組が少しずつ成果となっていることを大変うれしく思っています。今後、それぞれの地域の跡継ぎとして、さらに成長されることを切に願っています。

倉吉文化の伝承、次世代育成のイメージ



教育委員会には、たくさんの使命がありますが、やはり、子どもたちの年齢に応じた心や体の発達を基盤として、人として必要な力を身に付けさせることが重要だと考えています。子どもの成長は、家庭や学校そして地域での学びがバランスよくかみ合っこそ成し遂げられると思います。私たち大人はそれぞれの立場で、子どもたちを見守り育み、倉吉の明るい未来を創造できるようにしていくことが大切であると思います。

今年も、「行きたい学校・帰りたい家庭・住みたい地域」を目指して取組を進めて参りますので、どうぞ、よろしくお願ひします。